

2013年度に担当した講座で、《ハッピー・バースデイ・トゥ・ユー》の編曲がいくつ生まれたことでしょうか？ 誌上レッスンに寄せられた数々の編曲は、驚くようなアイデアが満載で、私にとってもいろいろな発見がある1年間でした。というわけで、1年間の講座の集大成として、みなさんの編曲に比べると、オーソドックスではありますが（普通も大事なんです！ 笑）、《ハッピー・バースデイ・トゥ・ユー》を題材に、楽器紹介の作品を書いてみました。題して、《ハッピー・バンド・デイ・トゥ・ユー》！

始まりは行進曲風で、まず小太鼓の伴奏でピッコロ&フルート。続いて、ゆったりしたテンポに転じてオーボエ&バスーンをご紹介。ちなみにオーボエがないバンドでは括弧Aを、オーボエがあるバンドでは括弧Bを演奏して、次のクラリネットに進んでください。括弧Bの部分は、オーボエとバスーンが2本ずつあるのが理想ですが、最低でもオーボエ1本あれば、演奏可能です。

続いて、幅広い音域を軽やかなスタッカートで駆け巡るクラリネット。スウィングのリズムに乗せてサクソフォーンを紹介したところで、木管楽器が一段落。

後半は、駆け足のリズムに乗せてトランペット。力強く堂々としたホルン。少しリラックスした雰囲気でもトロンボーン。抒情的なユーフォニアムとチューバのデュエット。そしてさまざまな打楽器を紹介したあと、賑やかなトゥッティで曲を結びます。

打楽器は6つのパートに分けましたが、セッティングを工夫すれば5人でも楽譜どおりに演奏できると思います。もし奏者が大勢いるのであれば、回以降は、アドリブで全員演奏に加わって賑やかに演奏してください。

オーボエ、バスーンのほか、エスクラリネット、アルトクラリネット、4番ホルン、コントラバスバスがない場合でも演奏が可能なように、必要な場所では他のパートにフォロワーの音符を書き込んでいます。小編成のバンドでも、ぜひチャレンジしてください！

またスコアにはナレーション用に、ごくごく簡単なコメントを書き込みましたが、このままではあまりにも素っ気ないので、バンド独自にアレンジした楽しいコメントとともに演奏してもらえると嬉しいです。

私の誕生日に演奏して下さるのも大歓迎！ ちなみに3月24日です！

Instrumentation

Piccolo

Flute 1 & 2

Oboe

Bassoon

E♭ Clarinet

B♭ Clarinet 1, 2, 3

E♭ Alto Clarinet

B♭ Bass Clarinet

E♭ Alto Saxophone 1 & 2

B♭ Tenor Saxophone

E♭ Baritone Saxophone

B♭ Trumpet 1, 2, 3

Horn in F 1, 2, 3, 4

Trombone 1, 2, 3

Euphonium

Tuba

Double Bass

Timpani

Percussion 1(Glockenspiel, Xylophone)

Percussion 2(Triangle, Police whistle,

Maracas, Marimba)

Percussion 3(Snare Drum, Drum set)

Percussion 4(Cymbals, Bongo,

Slide whistle, Vibra-slap)

Percussion 5(Bass Drum, Conga,

Wood block, Cow bell, Castanets)